

ビジトビ

2026.7.15

6/17（水）霧のエンルム岬
エンルム岬のアサツキとアポイ岳のヒメエゾネギを比較



カワラナデシコ



エゾカンゾウの群落



シロツメクサ群
落の香りが風で
広がります



アサツキ



ヒメエゾネギ

アポイ岳に咲くヒメエゾネギは、アサツキの変種。小型で、花数が少なく、花被（かひ：花冠とがくの総称）片の長さが6-8mm。アサツキは14mm。

アポイ岳ジオパークビジターセンター通信 第4号

発行：アポイ岳ジオパークビジターセンター

〒058-0004 北海道様似郡様似町平宇479-13

Tel：0146-36-3601 E-mail：apoi.gvc@iris.ocn.ne.jp



6/15（月） 大樹町の生花苗沼を散策



海に面したオイカマナイトーは、3月、砂州が決壊して氷が海に流れ出る沼として、2025年のNHKさわやか自然百景にも登場。紫色や白色のショウブが水辺に咲いていました。

6/23（火）十勝毎日新聞社の記者・幕別町学芸員・ホテルアポイ山荘支配人とアポイ登山



霧雨の中でしたが、馬の背まで、十勝毎日新聞社の記者・幕別町学芸員・ホテルアポイ山荘支配人・私の4人で登山しました。

何度も訪れたいくなるアポイ岳の魅力を満喫した登山となりました。

7/8（水）様似小学校5年生ふるさとアポイ学



様似小学校の5年生は「アポイの岩石」について学習を進めています。エンルム岬の節理露頭を見学し、高さ約数10mもある節理露頭の大きさから、過去に様似町であったマグマの活動について学びました。

ホテルアポイ山荘 アポイ岳の掲示物



ホテルアポイ山荘・湯粹郷前のアポイ岳の掲示物が充実しています。ぜひご覧ください。当センター学芸員が撮影した高山植物の写真です。